



# 出町ゆかりだより

日本共産党  
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり  
連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.128 2023年6月

## 5月臨時市議会

新しい議会で、今年度の委員会が決まりました。わたしは、「福祉・企業委員会」「市街地整備特別委員会(委員長)」「議会だより編集委員会(副委員長)」の所属です。

「福祉・企業委員会」は一期目に経験しましたが、今回久しぶりです。来年は3年に1回の介護保険制度の改定も計画されています。「市街地整備特別委員会」では、JR高槻西口・南側の整備、富田のまちづくりについての検討がされます。「住民の皆さんの声が反映されるまちづくりを」と引き続き頑張ります。

## 物価高騰に対する低所得世帯への支援策

(住民税非課税世帯への3万円給付決まる)

### ◎対象者

2023年6月1日時点で高槻市に住民票がある世帯で世帯全員の2023年度分の住民税均等割が非課税である世帯に

支給されます。(住民税が課税されている者の被扶養者である世帯は除く)

### ◎支給額

1世帯あたり3万円(1回かぎり)です。

### ◎受給方法

6月下旬から対象世帯に申請書が郵送されます。

### ◎支給時期

7月中旬から審査後、順次支給されます。

### ◎6月1日以降の連絡先

(電話0120-9921347)

## 大阪カジノ用地

## 市民が契約差し止めへ提訴

自治体が私有地を貸し出す場合は、その賃料は「適正な対価」としなければなりません。しかし、今回カジノ用地の賃料があまりにも安すぎる。また、4社中3社の結果が一致している不自然さがあげられています。またこの価格が市が定め

### カジノ認可撤回を

ギャンブル依存症が

た参考価格とほぼ同じで市が主導した「官製談合」の疑いももたれています。こうした経過のもとで、市民が差し止めを求め提訴しました。法廷での追及が始まります。

増えることは、さら増えません。また、夢洲では深刻な土壌汚染と液状化対策のために、巨額の税金が投与されています。問題だらけのカジノ計画の認可は撤回すべきです。



## 6月議会のお知らせ

- 6月21日(水) 本会議／施政方針、提案理由説明
- 28日(水) 本会議／代表質問
- 29日(木) 本会議／質疑
- 30日(金) 福祉企業委員会
- 7月3日(月) 市民都市委員会
- 4日(火) 文教にぎわい委員会
- 5日(水) 総務消防委員会
- 13日(木) 本会議／採決、一般質問
- 14日(金) 本会議／一般質問

ぜひ傍聴をお願いします。  
※いずれも午前10時開会です。



三島救急救命センターの解体が始まっています。救急救命センターは大阪医科歯科大学病院に、高槻・島本夜間休日応急診療所は八丁西町に移転しました。救命救急センターの跡地には「高槻警察署」が移転の予定となっています。



「榎田  
認定幼  
稚園」  
今年度

も定員が集まらず、休園となりました。今年度3年目です。榎田地域などの農村部では小学校や幼稚園などは、地域のコミュニティにとっても、大きな役割があります。地域の方からも、幼稚園の在り方や小学校との連携など、施設の利用の方法などの提案も出されています。



榎田地域以外の子どもも入園できます。認定幼稚園の良さを保護者のみなさんにもっと知らせていき、来年は開園となることを願っています。

### スケートボードパークの整備

新名神高速道路の高槻下の利活用について、高槻市は多目的グラウンドやスケートボードパークなどを検討するとしています。

### マイナンバーカードの登録誤り

「公金受取口座」とマイナンバーのひも付けで、別人のものをして誤って登録するケースが複数の自治体で発生しました。それだけでなく、カードを使った住民票などのコンビニ交付でも、別人の情報がひも付けされる問題も7000件あまりも起きています。本当にプライバシーが守られるのか疑問です。もう一度立ち止まって考えることが必要です。

## 2024年度介護保険改定 負担増・給付減ずらり

厚労省が示した介護改悪の論点

- 介護保険サービスの利用料2〜3割負担の対象拡大  
利用者負担については、所得に応じて介護保険負担割合が1〜3割となっています。現状では1割負担の方が9割を占めています。2割の対象者の枠を広げようとしています。
  - 要介護1、2の訪問介護などの保険給付は少し  
要介護1、2を「軽度者」として訪問介護などを保険給付から外し、市町村が運営する「総合事業」へ移行させようとしています。
  - ケアプランの有料化  
現在は利用者負担がありません。ケアプラン作成が足かせとなって利用を控える人が出ないようにするためですが、これを有料化しようとしています。
  - 「高所得者」の保険料引き上げ  
一定所得を超える65歳以上の人を「高所得者」とし、保険料を引き上げる案も盛り込まれました。その他にも次のことなども考えられています。
  - 老健施設などの相部屋（多床室）の有料化
  - 保険料の納付年齢の引き下げと利用年齢の引き上げ
  - 補足給付の資産要件に不動産を追加
- この改悪について、介護事業所や、専門職などで行く介護8団体は連名で、利用者の自立を阻害して重症化を招くとともに、家族介護の負担を増やし、介護離職にもつながるとする改悪反対の要望書を提出しました。
- 日本共産党の倉林明子参議院議員は国会でこの問題を追及しています。改悪反対の声をあげましょう。

